

Xtreme Trial Racing Card Game
Ver.2.0

●XTR

搭乗型ロボット『TR-マシン』を用いて行なわれる近未来のレース、通称『XTR(エクストリーム)』。
このXTRをモチーフにした、二人対戦型カードゲームです。

プレイヤー人数:2人

●チームデッキ

レースは、ポイントゲッターの『トライヤー』とアシストの『ディフェンス』『オフENS』で構成された
チーム戦で行われます。

<チームデッキ>

●トライヤーカード	…	1枚
・トライヤー	×1	
●ディフェンスカード	…	5枚
・ディフェンスリーダー	×1	
・シールド	×2	
・ウォール	×1	
・ヴァンガード	×1	
●オフENSカード	…	6枚
・オフENSリーダー	×1	
・ストライカー	×2	
・スナイパー	×1	
・イエーガー	×1	
・インターセプター	×1	

合計12枚で構成されます。

■トライフェイズ

トライヤーを進めたいグリッドの数だけ手札を捨てます。

捨てる手札を決めたら、各プレイヤーは捨てる枚数を宣言し同時に手札を捨てます。

トライヤーを、捨てた手札の数だけ進めたトライヤーグリッドに置きます。

□プレイヤーが3枚、■プレイヤーが2枚捨てた場合

					GOAL LINE									■	←		
												■	■	■	■	■	
												□	□	□	□	□	
														□	←	←	

<インターセプト>

手札に『インターセプター』がある場合、このタイミングで特殊能力を使えます。

処理後、『インターセプター』は捨て札となります。

■アタックフェイズ

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・トライヤーが通過した自陣のアシストグリッドのカードを表に向けます。・トライヤーと並ぶアシストグリッドに置かれているカード(相手の分も)を表に向けます。・自陣のアシストグリッドにある『スナイパー』を表に向けます。 |
|--|

各プレイヤーは手札を公開し、アタックの処理を行います。

オフenseカードを使って相手のトライヤーにアタックをかけることができます。

アタックされた場合、ディフェンスカードを使って自分のトライヤーをガードすることができます。

アタックの数とガードの数を比べ、アタックの数が上回った分だけ相手トライヤーを元に戻します。

※トライ前のグリッドより、後ろへ戻ることはありません。

各種カードにより使用の制限や特殊能力があります。(詳しくは後述)

■ サプライフェイズ

- ・残った手札カード
- ・トライフェイズで捨てたカード
- ・アタックフェイズで使用したカード
- ・プレイヤーが通過したアシストグリッドに置かれたカード

これらを回収してシャッフルし山札とします。

その後、プレイヤーと並行するアシストグリッドに置かれたカードを山札の一番上に置きます。
(強制的に次の手札の1枚となります。)

後は、オーダーフェイズ→ディプロイフェイズ→トライフェイズ→アタックフェイズ→サプライフェイズ…
と各フェイズを繰り返してゴールを目指します。

■ ゴール

ゴールラインを越えたグリッドに、プレイヤーがトライ成功すればゴールとなります。

先に、ゴールを成功したプレイヤーの勝利となります。

同時ラウンドでのゴールの場合、ゴールラインにより近い位置でゴールした方の勝利となります。

					GOAL LINE			■											
				■		■	■	■											
		□	□	□		□	□												
			□																

□プレイヤーのプレイヤーが、ゴールラインを越えたトライに成功しゴールしたので

□プレイヤーの勝利となります。

トライヤーカード

トライヤー トライ専用のカード。

ディフェンスカード

ディフェンスリーダー (グリッド) 並行グリッドのトライヤーをガードする。
◆自分のアシストグリッドにあるディフェンスカードを全て表にしてガードに使える。
(手札) トライヤーをガードする。
◆手札にあるディフェンスカードを全てガードに使える。

シールド (グリッド) 並行グリッドのトライヤーをガードする。
(手札) トライヤーをガードする。

ウォール (グリッド) 並行グリッドのトライヤーをガードする。
◆相手のアタックを無効にする。
(手札) —

ヴァンガード (グリッド) 並行グリッドのトライヤーをガードする。
(手札) —
◆アタック時:相手のガード数を-1する。(最低0)

オフェンスカード

オフェンスリーダー (グリッド) 並行グリッドのトライヤーにアタックする。
◆自分のアシストグリッドにあるオフェンスカードを全て表にしてアタックに使える。
(手札) トライヤーにアタックする。
◆手札にあるオフェンスカードを全てアタックに使える。

ストライカー (グリッド) 並行グリッドのトライヤーにアタックする。
(手札) トライヤーにアタックする。

スナイパー (グリッド) 並行グリッドのトライヤーにアタックする。
◆どのアシストグリッドからでもトライヤーにアタックできる。
スナイパーの並行グリッドに相手アシストがいなければ、アタック数は2として扱う。
(手札) —

イエーガー (グリッド) 並行グリッドのトライヤーにアタックする。
◆並行グリッドのトライヤーへのガードを無効にする。(この効果はウォールでも防げない。)
この効果が発動した場合、このカードのアタック数は3として扱う。
(手札) —

インターセプター (グリッド) 並行グリッドのトライヤーにアタックする。
(手札) —
◆相手プレイヤーは、トライヤーを1グリッド進めるか戻すかを選ぶ。
(アタックフェイズの前に処理します。)

◆…そのカードの持つ特殊能力。グリッド能力は、原則としてトライヤー(ディフェンスなら自トライヤー、オフェンスなら敵トライヤー)と並行している時にのみ発動します。(※スナイパーのみ例外)